

<平成 27 年度 議会報告会記録>

[日 時] 平成 27 年 11 月 4 日(水) 午後 6 時 30 分～

[会 場] 瑞穂コミュニティセンター

[参加者数] 8 名

[担 当 者] 3 班：◎岡野、○本間、天日、黒岩、後藤、宇治 (◎班長、○副班長)

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備 考
<p>(1) 一般質問について</p> <ul style="list-style-type: none"> 市議会だよりの一般質問で、市長からの答弁の最後に「検討する」とあるが、その後、議員から確認はしないのか。 検討すると言われ、次の定例会で答えが出ることはあるのか。 	<p>(1) 検討事項に対し議員各々が検証し、本会議において検討結果について質問している。答えは出る場合とそうでない場合がある。</p>	
<p>(2) 少子高齢化対策・農業対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化対策の見通しと対策は 農業対策の見通しと対策は 	<p>(2) 人口問題や少子化は 30 年前から言われてきた。市では子育てしやすい環境づくりを進めている。農業は国の動向に左右される。</p>	
<p>(3) 移住定住促進・企業誘致について</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少に対する移住定住促進・企業誘致の対応について積極性を欠いている。富良野は就職率も高いし、空き家もある状況での人口増加は。 	<p>(3) 富良野は有効求人倍率が 1 を超えており、職種を選ばなければ働ける。移住・定住対策を進めることで人口減少対策になる。</p>	
<p>(4) 婚活、町内会加入について</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業対策で婚活を行っているが、市全体を巻き込んだ活動を行わないと成果が出ないのでは。 町内会に入っていない住民が多い。特にアパート住まいの人が多い。市で加入促進をしてほしい。 	<p>(4) 市と農協でアグリパートナー事業を推進している。</p>	

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備考
<p>(5)雇用対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者が結婚するには正社員ならないといけない。非正規職員やアルバイトで暮らしている若者は結婚に踏み切れない。 	<p>(5)経済活性化と雇用確保が重要と考える。</p>	
<p>(6)雇用対策・交通安全対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化、人口減少対策に対して、富良野で働く場所がないと難しいと思う。コールセンターのような企業誘致を考えては。 ・高齢の運転者が増えている。雪が解けたらセンターライン、サイドラインを早く引いてほしい。 	<p>(6)経済活性化と雇用確保が重要と考える。センターライン等は担当部局と相談する。</p>	
<p>(7)地方創生総合戦略について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略会議には、議員は入っているのか 	<p>(7)議員は入っていない。現在、総合戦略有識者会議の他、女性職員、若手職員によるワーキングチーム等にて推進している。</p>	